

障害者福祉に関するお知らせ

〔障害者福祉相談について〕

- ◎相談はすべて無料です。
- ◎個人の秘密は固く守ります。
- ◎一般相談
- 自宅や施設で日常生活を送る上での心配ごとや悩み・トラブルなど。
- ◎専門相談
- 相続・財産・契約・虐待・人権問題などで困ったとき。

●相談日 月曜日から金曜日

午前八時三十分～午後五時

●連絡先 福島市杉妻町

『福島県障害者社会参加推進センター』

☎024-528-7110
なお、相談等は役場福祉課や須賀川にある県中保健福祉事務所でも受け付けています。

〔障害者の有料道路割引サービスについて〕

現在も割引証でサービスを受けている方は、六月一日以降サービスを利用できませんので、新たに役場にて申請する必要があります。新たに申請しますと

◎割引証ではなく、身体障害者など手帳自体にサービスを利用できるスタンプが押されます。

◎有効期限が二年間で、更新しなければなりません。

◎登録できる車は、従来通り障害者一人に対して一台までです。

◆問い合わせ

福祉課 ☎72-16939

狂犬病の予防注射を実施します

六月三日～六日

町では六月三日から六日までの四日間、町内各所で生後九十一日以上の犬を対象に、狂犬病の集団予防注射を実施します。

また、予防注射と合わせて未登録犬の登録も実施しますので、登録が済んでいない方は、ぜひこの機会に登録と予防注射を済ませるようお知らせします。

なお、場所と時間の詳細は、回覧チラシ、通知書、ホームページをご覧ください。

※実施月日

六月三日(木)～六日(日)

※場所

町内各所(回覧版、通知書でお知らせします)

※料金

一頭につき
予防注射 三千百円
登録料 三千円

春季狂犬病予防注射日程表

実施日	実施地区
6月3日(木)	皮籠石・小野山神・雁股田・菖蒲谷・小野赤沼・塩庭一区・上羽出庭
6月4日(金)	夏井・湯沢・南田原井・和名田・塩庭二区
6月5日(土)	飯豊・吉野辺・浮金・小戸神
6月6日(日)	谷津作・小野新町

※詳細は、回覧チラシ・通知書・ホームページをご覧ください。

※狂犬病について

日本では過去四十七年間、狂犬病が確認された事例はありませんが、海外ではいまだに多くの国で流行しており、年間四・五万人が命を落としています。

近年は、海外へ行き来する人間と動物が増加傾向にあるため、日本に狂犬病が侵入する可能性も十分に考えられています。

人間が狂犬病に感染した犬に噛まれると、二か月から一年の潜伏期間を経て発症し、五日から二週間ほどで死亡します。狂犬病は潜伏期間中であれば治療できますが、発症後の治療方法は無いとされている大変恐ろしい病気です。

飼犬の異動も忘れずに

飼主への通知などは、畜台帳の登録内容に基づき発送しています。飼犬が死亡した場合はもちろん、飼犬を譲ったり、転居したりする場合なども、忘れずに担当までお知らせください。

◆問い合わせ

町民課 ☎72-16933

保育園・児童園 随時入園受付

保育園と児童園の入園式が四月五日と七日に各施設で行なわれ、百八十名の園児の新たな園生活がはじまりました。

各施設ではそれぞれ本年度の保育目標を掲げ、子どもたちの豊かな人間形成を目指し、幼児保育の充実に向けた気持ちで取り組んで参ります。

なお、現在の人園状況は表のと

平成16年4月1日の各施設入園状況

施設名	定員	入園児数
中央 さくら保育園 (電話72-3269)	120名	93名
夏井 おおすぎ保育園 (電話72-2760)	45名	30名
飯豊 ひまわり保育園 (電話73-2724)	60名	31名
浮金 つつじ児童園 (電話73-2744)		14名
羽出庭 つくし児童園 (電話72-4085)		12名

おりです。また、各施設においては、随時入園申込を受け付けていますので、希望者は各施設に相談ください。



なる季節です。そして農作業事故の多くなる時期でもあります。

▽事故はなぜ起きる?

事故で一番多かったのは機械の転倒・転落によるものです。次に多いのは作業舎、ハウスからの転落事故です。事故は人・環境・機械などの要因で起こりますが、死亡事故はそれが重なったとき起きるのです。

▽事故を防ぐためには

「毎年のことから」と気を緩めないで十分に注意しましょう。事故防止のための安全キャブ・安全フレーム・反射マークもきちんとつけましょう。

一番大切なのは自己の体調管理です。作業中に小休止をとることや、体調がおかしいと感じたら無理をしないことが安全につながります。

農作業も本番を迎え、忙しい時期になりますが、常に安全を確認して、事故のない仕事を心がけてください。



春の農作業安全運動 四／二〇～五／三一

四月から六月は農作業の忙しく